ラオス モンスーン風力発電事業 (PF融資)









ラオス初かつ東南アジアで最大規模の風力発電事業への融資を通じて、隣国ベトナムの 電力需要、メコン地域の連結性強化及び気候変動緩和に貢献

事業概要

ラオス南東部に位置するセコン県、アッタプー県において、600MWの風力発電所及び関連設備の建設・運営を通じ、ラオスの再生可能エネルギー発電による電力発電量の増加を図り、もって近隣国ベトナムの電力需給ひっ迫緩和や温室効果ガス排出削減に寄与するもの。

インパクト

1. メコン地域の連結性強化、ラオスに対する財政面および地方部発展への貢献

ベトナムの気候変動対策に貢献しつつ、ラオス政府の税収増、コミュニティ開発支援を通じた現地住民の生活向上が期待されています。

2. 日本スポンサーが参画するプロジェクトに対する本邦銀行との協調融資

三菱商事が実施するプロジェクトに対する三井住 友銀行を含む銀行団との協調融資案件であり、国 際社会への貢献の観点で、日本のプレゼンス向上 に寄与します。

3. ASEAN海外投融資イニシアティブに整合

ASEAN地域内の膨大なインフラ需要に応え、経済成長を促進。また、クリーンエネルギーで気候変動対策・SDGsの達成に貢献。

